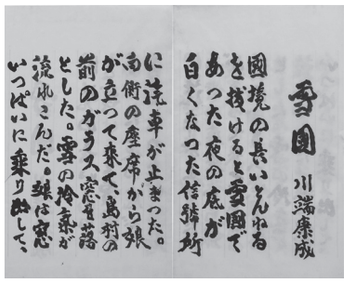
没後50年 川端康成展

虹をつむぐ人

「伊豆の踊子」「雪国」「千羽鶴」「山の音」などで知られるノーベル賞作家・川端康成(1899〜1972)。没後50年となる現在も数多くの著作が読まれ続けている、日本を代表する文豪のひとりです。

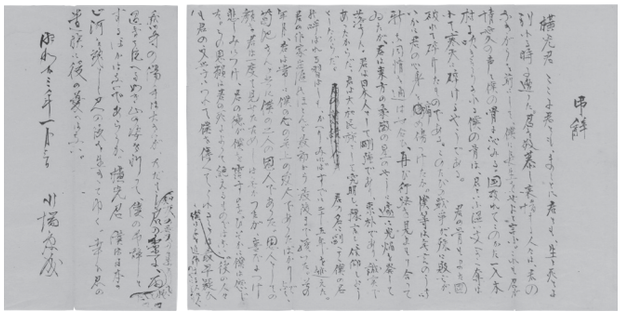
日本の美を描いた作家というイメージが強い川端ですが、初期には〈新感覚派〉の一員として先鋭的な作品で注目され、長い作家生活のなかで、評論、ドキュメンタリー、中間小説、少年少女小説など、幅広いジャンルの作品を手がけました。変幻自在な筆でつむいだその物語は、驚くべき多様性・多面性に満ちています。また川端は、日本ペンクラブの会長を17年間務めるなど、多くの文学団体で中心的役割を担った文壇人でもありました。本展では、貴重資料の数々とともに、〈川端文学〉、そして〈人間・川端康成〉の豊潤で多彩な世界をご紹介します。

「文芸時代」同人たちと　左から池谷信三郎、中河与一、石浜金作、川端、菅忠雄。1924年(大正13)10月、川端は横光利一ら気鋭の新進作家とともに同誌を創刊した。写真提供・日本近代文学館



「雪国抄」　川端の没後に見つかった、墨書の「雪国」抄本。川端は1935年(昭和10)から「雪国」の断続連載を開始、1947年に完結後も推敲を重ねており、作品への愛着がうかがえる。川端康成記念会蔵

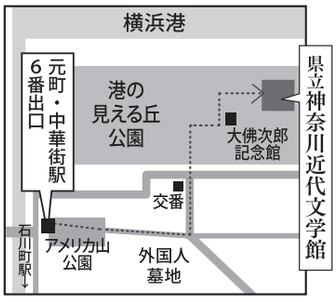
加藤唐九郎作　志野茶碗　川端旧蔵。茶の湯の世界を背景にした鎌倉ゆかりの名作「千羽鶴」には、志野茶碗が印象的に使われている。川端康成記念会蔵



横光利一への弔辞(部分)
1948年1月3日　若き日からの盟友・横光は、敗戦の衝撃のなかで体調を崩し、前年12月30日に亡くなった。「僕は日本の山河を魂として君の後を生きてゆく」と決意を述べる。同年3月6日には、恩人・菊池寛が急死している。当館蔵

Svenska Akademien
har vid sammanträde den 17 oktober 1968
i överensstämmelse med föreskrifterna
i det av
Alfred Nobel
den 27 november 1895 upprättade
testamente beslutat att tilldela
YASUNARI KAWABATA
1968 års nobelpris i litteratur
för hans berättarkonst,
som med fin känsla
uttrycker japanskt väsen
i dess egenart.

ノーベル文学賞賞状　川端康成記念会蔵



※駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。

〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車6番出口(アメリカ山公園口)から徒歩10分
〈バス〉・神奈川中央交通バス⑪系:桜木町駅〜保土ヶ谷駅
・横浜市営バス⑳系:桜木町駅〜山手駅
・観光スポット周遊バス「あかいくつ」
いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
〈JR根岸線〉
石川町駅下車 元町口(南口)から徒歩20分

次回展示

「文学の森へ　神奈川と作家たち」
第1部　夏目漱石から萩原朔太郎まで
2022年12月3日(土)〜2023年1月29日(日)

本展記念イベント ※詳細はホームページ等でご確認ください。

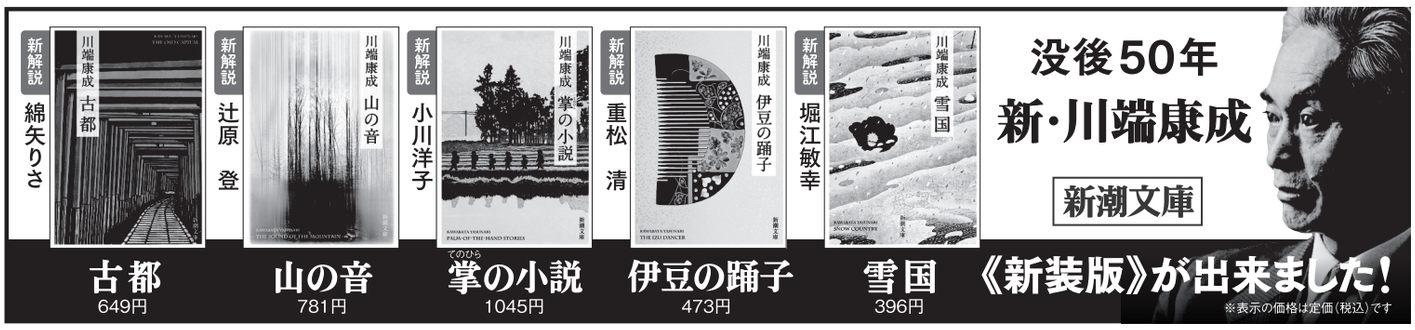
①〜④=要事前申込。お電話(045-622-6666)またはホームページの申込フォームで、お名前・電話番号・希望日・人数をお知らせください。料金は当日のお支払い、先着順で定員になり次第締め切ります。
会場:①〜④=展示館2階ホール、⑤=展示館1階エントランスホール　※③④は8/16(火)から申込受付開始

①文芸漫談　川端康成『雪国』　10月1日(土)14:00〜　出演:いとうせいこう(作家、クリエーター)、奥泉光(小説家)
料金:一般1,800円(友の会会員1,400円)　協力:舞台よろず相談所K・企画

②講演会「川端康成の小説万華鏡」　10月22日(土)14:00〜　講師:荻野アンナ(作家、本展編集委員)
料金:一般1,000円(友の会会員800円)

③文芸映画を観る会「伊豆の踊子」　11月4日(金)、5日(土)各日13:30〜
1963年　日活　カラー　87分　DVD上映
監督:西河克己　出演:吉永小百合、浜田光夫、高橋英樹ほか　料金:一般800円(友の会会員600円)
※文芸映画を観る会(当日入会可・無料)及び神奈川近代文学館友の会向け会員制行事です。

④朗読会『掌の小説』(川端康成作)から　11月12日(土)14:00〜　出演:竹下景子(俳優)
料金:一般1,200円(友の会会員1,000円)

⑤ギャラリートーク　会期中の毎週金曜日14:00〜　無料(要展示観覧料)・申込不要

かなぶん連句会「刈り刈りて夏草の巻」
10月29日(土)13:30〜　選者:小島ゆかり(歌人)、辻原登(作家)、長谷川櫂(俳人)　参加無料・要事前申込
会場:展示館2階ホール　後援:月刊「望星」　※申込方法はホームページをご覧ください。